



各 位

平成 17 年 10 月 27 日
株式会社 エージーピー
代表取締役社長 合田 正彦
(JASDAQ コード番号 9 3 7 7)
問い合わせ先
執行役員 太田 哲雄
TEL (03) 3747-1631
<http://www.agpgroup.co.jp/>

平成 1 8 年 3 月 期 中 間 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 お よ び
通 期 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 18 年 3 月 期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 17 年 5 月 6 日付当社「平成 17 年 3 月 期 決 算 短 信 (連 結)」で 発 表 いた した 業績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 いた します。

記

1. 平成 18 年 3 月 期 中 間 業 績 予 想 の 修 正

(1) 連結業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	4, 7 5 9	2 5	9
今回修正 (B)	4, 8 0 7	1 5 1	3 4 2
増減額 (B - A)	4 8	1 2 6	3 3 3
増減率	1. 0 %	5 0 4. 0 %	3, 7 0 0. 0 %
参考: 前期実績 (平成 17 年 3 月 期 中 間)	4, 5 9 9	1 3	△ 1 1

(2) 個別業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	4, 5 6 4	2 5	1 2
今回修正 (B)	4, 5 9 0	1 7 5	3 5 9
増減額 (B - A)	2 6	1 5 0	3 4 7
増減率	0. 6 %	6 0 0. 0 %	2, 8 9 1. 7 %
参考: 前期実績 (平成 17 年 3 月 期 中 間)	4, 4 2 4	△ 5	△ 2 0

(3) 修正の理由

① 連結中間業績予想の修正

売上高は堅調に推移したこと、また、営業費用において当社設備の改修・整備の実施遅れ等により費用が減少し、経常利益は予想を上回る結果となる見込みです。

また、中間純利益については、当社厚生年金基金の代行部分について将来分支給義務免除の認可を受け特別利益が生じたことから増益となる見込みです。

② 個別中間業績予想の修正

売上高、経常利益、中間純利益のいずれも連結中間業績予想と同様の状況にあるため、前回の予想を上回る見込みです。

2. 平成 18 年 3 月期 通期業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回予想 (A)	10,103	396	208
今回修正 (B)	—	—	402
増減額 (B-A)	—	—	194
増減率	—	—	93.3%
参考：前期実績 (平成 17 年 3 月期)	10,023	417	196

(2) 個別業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回予想 (A)	9,704	370	191
今回修正 (B)	—	—	392
増減額 (B-A)	—	—	201
増減率	—	—	105.2%
参考：前期実績 (平成 17 年 3 月期)	9,676	376	179

(3) 修正の理由

① 連結通期業績予想の修正

売上高・経常利益は期初の業績予想どおりを見込んでおります。ただし、当期純利益については、当社厚生年金基金の代行返上に係わる特別損益が生じることが予想されることから増益となる見込みです。

② 個別通期業績予想の修正

売上高、経常利益のいずれも連結通期業績予想と同様の状況にあり、また、当期純利益については、厚生年金基金の代行返上に係わる特別損益が生じることが予想されることから、前回の予想を上回る見込みです。

以 上

* 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。